

保護者等からの児童発達支援事業所評価の集計結果(公表)

公表:令和 6年 1月20日

事業所名 たらびあぼけつと千葉中央教室

保護者等数(児童数) 回収数 22 割合 69 %

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた 対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	22件	0件	0件	0件	・十分だと思います。 ・個室と大部屋とで区切られており、活動しやすくなっている。	・引き続きお子様の活動しやすい空間になるように日々点検を行いながら環境設定をしていきます。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	20件	2件	0件	0件	・職員の入れ替わりがあるので、慣れてきたときにいなくなってしまうことが多い。	・職員の定着を目指すとともに、専門性の向上に向けて研修等を積極的に行っていきます。
	3 生活空間は、本人にわかりやすい構造化された環境になっているか。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされているか	22件	0件	0件	0件	・仕切りがあるので部屋に動物の顔が貼ってありわかりやすい。	・お子様のセラピーを行う際に適した空間になっているか、随時職員で検討しながら、教室の環境設定を行っていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境となっているか。また、子ども達の活動に合わせた空間となっているか	22件	0件	0件	0件	・清潔さがあって心地よい。 ・いつも清潔で、消毒も行われている。	・引き続き清潔さを保てるよう日々の清掃を徹底していきます。また、感染症対策の観点からも、細かな消毒を継続していきます。
適切な支援の提供	5 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されているか	22件	0件	0件	0件	・いつも丁寧に支援計画を作っていたいている。 ・保護者の想いを踏まえて作成していただき、日々セラピー内容にも反映されておりありがたい。	・保護者の方のご意見を客観的に分析できるように引き続きアセスメントツールを活用しながら、計画や療育内容の検討を行っていきます。
	6 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか	19件	1件	0件	2件	・保護者から事前に聞き取りを行い、普段の支援の様子と照らし合わせながら支援計画が作成されている。	・個別支援計画にガイドラインの5領域の項目を記載し、その支援内容が保護者の方にも何の為に作られた目標なのかイメージできるように作成を心がけています。
	7 児童発達支援計画に沿った支援が行われているか	22件	0件	0件	0件	・計画に沿って支援をしていただけていることがわかる。 ・計画更新の面談を通じて、計画に対してどういった支援をしたか具体的にお話していただけてありがたい。	・支援計画の目標の達成に向けて、どのように練習しているか、お子様の今の状況がどうかを、わかりやすく、かつ保護者様と一緒に考えていけるようにまとめていきます。
	8 活動プログラムが固定化しないよう工夫されているか	21件	1件	0件	0件		・多数の職員でお子様を担当させていただき、複数の視点から支援内容を毎回確認しております。引き続きお子様の成長に合わせてセラピー内容を検討しながら進めて参ります。
	9 保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会があるか	14件	3件	2件	3件	・必要性を感じていない。	交流の機会は設けておりませんが、園でのご様子を伺いながら、療育と足並みが揃っているかを確認するようにしています。
保護者への説明等	10 運営規程、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	22件	0件	0件	0件		・契約時に丁寧に説明できるよう心がけてまいります。ご不明点や質問を頂いた際には随時対応し、改善のための検討を行います。
	11 児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら、支援内容の説明がなされたか	22件	0件	0件	0件		・引き続き丁寧に支援内容のご説明ができるよう心がけてまいります。児童発達支援ガイドラインの内容がご不明な場合は説明をいたします。
	12 保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)が行われているか	16件	4件	1件	1件	・月1回ペアレント・トレーニングプログラムがあると嬉しい。 ・家庭でもできるようにホームセラピーをやっていただけ。 ・家庭での取り組みを指示いただくことはない。 ・年に数回行われているが、なかなか参加することができなくて残念。	・引き続きあそびのホームセラピーなど、ご家庭でもできるようにホームセラピーをご提供させていただきます。また、ペアレント・トレーニングに関しても職員の研修受講などを検討してまいります。
	13 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	22件	0件	0件	0件	・毎回フィードバックの際に当日の様子を詳しく教えてくださり、保護者の要望などもきちんと聞いてくれる。	・毎回のセラピー後のフィードバックで丁寧に様子をお伝えできるよう心がけてまいります。
	14 定期的に、保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	22件	0件	0件	0件		・日々のフィードバックでは時間が限られているため、引き続き相談支援などを積極的にご案内してまいります。多くの方にご相談いただけるよう工夫してまいります。
	15 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	18件	2件	0件	2件	・参加できず(都合が合わず)ですが、開催されていることは知っている。	・保護者イベントに関するご要望のアンケートを実施し、ご意見を参考にイベントを計画させていただいております。引き続き、参加していただけるようなイベントを計画してまいります。
	16 子どもや保護者からの相談や申し入れについて、対応の体制が整備されているとともに、子どもや保護者に周知・説明され、相談や申し入れをした際に迅速かつ適切に対応されているか	21件	1件	0件	0件		・契約時に説明を行っておりますが、引き続き保護者の方がよりご相談しやすくなるよう適宜お声がけしていきます。
	17 子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	22件	0件	0件	0件		・事業所での様子を見るべくわかりやすくご報告すると同時に、動画を撮影するなど、よりイメージしていただけるような手段も用いて伝えてまいります。
	18 定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信されているか	19件	0件	0件	3件	・毎月お便りを作成してくれている。	・引き続き毎月のおたよりで定期的に情報を発信していきます。事業所の様子を積極的にお伝えしていきます。
19 個人情報の取扱いに十分注意されているか	22件	0件	0件	0件		・フルネームで記載するものを極力減らしております。また、個人情報は鍵のかかる書庫に保管し、適切に管理させていただいております。	

非常時等の対応	20	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、保護者に周知・説明されているか。また、発生を想定した訓練が実施されているか	16件	2件	0件	4件	<ul style="list-style-type: none"> 子ども全員はなかなか難しいと思うので、職員だけでも今後も実施してほしい。 他の施設も入っているビルなので、火災や地震等が少し心配。 	<ul style="list-style-type: none"> マニュアルを作成し、定期的に職員で見直しを行っております。保護者の方に安心していただけるよう研修や訓練を行った際は引き続き周知・報告するよういたします。
	21	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16件	2件	0件	4件		<ul style="list-style-type: none"> 定期的に避難訓練を行っており、実施後は利用者様にも報告を行っていきます。
満足度	22	子どもは通所を楽しみにしているか	20件	2件	0件	0件	<ul style="list-style-type: none"> 毎回楽しみにしている。 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き質の良い療育を提供しながら、お子様が前向きに通所できるよう丁寧に関わらせていただきます。
	23	事業所の支援に満足しているか	22件	0件	0件	0件		<ul style="list-style-type: none"> 引き続き安心してご利用いただけるように、保護者の方のご意見を伺いながら運営していきます。

児童発達支援事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 6 年 1月 15日

事業所名 てらびあぼけっと千葉中央教室

チェック項目		はい	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	1 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	5件	0件	・定員に収まる人数で運営している。 ・お子様の数が職員数を上回らないようにしている。 ・お子様の個別セラピー用の個室がある。	・引き続き安全を第一に、利用するお子様の人数を決定してまいります。
	2 職員の配置数は適切であるか	2件	3件	・基本的にマンツーマンで行っている。 ・職員数、利用数を考慮し、予定を決めている。	・職員数に余裕を持ってお子様の受け入れができるよう、利用管理をしています。
	3 生活空間は、本人にわかりやすく構造化された環境になっている。また、障害の特性に応じ、事業所の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされている	5件	0件	・もの名前がわかるものを作成し、わかりやすくしている。 ・利用するお子様の発達に合わせて置くものを変えている。	・引き続きご利用のお子様に合わせて環境設定をしていきます。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっている。また、子ども達の活動に合わせた空間となっている	5件	0件	・毎クールの消毒、日々の掃除や大掃除で清潔、整理を行っている。不都合があるときはすぐに共有し、対応している。 ・毎回の掃除、週1階の大掃除で清潔を保っている。	・引き続き消毒などを徹底し、清潔な環境づくりや感染症対策を行ってまいります。
業務改善	5 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している	5件	0件	・月の目標を立て、翌月に振り返りを行っている。 ・月1回の職員会議を必ず行っている。 ・日々終礼を行い、情報共有を行っている。 ・ケース会議など臨時のものも実施。	・なるべく時間をつくれるよう職員で工夫し、積極的に振り返りの話し合いを行えるようにしていきます。
	6 保護者等向け評価表により、保護者等に対して事業所の評価を実施するとともに、保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	5件	0件	・保護者からの意見は必ず職員間で共有し、改善に努めている。 ・話し合いなどで自己評価表に基づいて業務改善に努めている。	・評価表を見える場所に掲載し、職員が常に意識できるようにしていきます。
	7 事業所向け自己評価表及び保護者向け評価表の結果を踏まえ、事業所として自己評価を行うとともに、その結果による支援の質の評価及び改善の内容を、事業所の会報やホームページ等で公開している	5件	0件	・ホームページに公開されている。	・引き続き保護者の方の意見をいただき、職員で共有し、改善すべき点を見つけていきます。
	8 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている	4件	1件	・評価を受け、改善できる部分は努めている ・実地指導のあとに職員間で情報共有し、改善点に関しては会議を実施した。	・外部評価の機会をより増やしていけるようにします。
	9 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	4件	1件	・毎月数回の研修を行っている。 ・SVIに相談する機会がある。 ・週に1回話し合いを行っている。	・現場での研修だけでなく、外部研修に参加する機会を積極的につくっていきます。 ・本部のSVと連携し、職員の資質向上に努めていきます。
適切な支援の提供	10 アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、児童発達支援計画を作成している	5件	0件	・支援計画の更新面談の際にお聞き取りを細かく行っている。 ・アセスメントシートで詳しくお聞き取りしたり、フォーマットを使用して課題を整理したりしている。	・細かなお聞き取りと、分析を常に心がけ、職員複数目の目で確認して、意見を出し合っており、より良い児童発達支援計画を作成してまいります。
	11 子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	4件	1件	・データシートを使用し、記入の仕方を統一している。	・引き続きお子様に関して積極的に記録に残し、状況把握に努めてまいります。
	12 児童発達支援計画には、児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」の「発達支援(本人支援及び移行支援)」、「家族支援」、「地域支援」で示す支援内容から子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されている	5件	0件	・細かく記載している。 ・お子様に必要な項目が適切に選択されている。具体的な設定ができている。	・保護者の方のニーズがどの項目に該当するか適切に見極め、支援内容が伝わりやすいよう具体的な表記を心がけています。
	13 児童発達支援計画に沿った支援が行われている	5件	0件	・職員が支援計画を意識した支援ができるように、すぐに目を通せるように保管している。 ・支援計画をもとにプログラムを組み立てている。	・支援計画を日々の記録ファイルに挟み、常に目につくようにしております。お子様の支援内容を考える際には、支援計画と照らし合わせるよう意識しております。
	14 活動プログラムの立案をチームで行っている	5件	0件	・担当の職員で話し合ってプログラムを決めている。 ・月1回ケース会議も行っている。	・引き続き職員で連携を取り合い、多数の視点でお子様の成長を見守ってまいります。
	15 活動プログラムが固定化しないよう工夫している	5件	0件	・プログラム内容を担当間で話し合ったりSVに相談しながら様々な角度から考えられるようにしている。 ・一定期間で見直しをするようにしている。 ・クリア基準を明確にしており、適宜プログラムを更新している。	・日々の教室でのお子様の様子や、ご家庭、園でのご様子や、保護者の方のご要望に応じて、細かく活動内容を見直しております。
	16 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせる児童発達支援計画を作成している	5件	0件	・お子様に必要なことや課題を考えて作成している。 ・お子様の状況や要望に合わせてどちらも入れている。	・ピアセラピーやベアセラピーなども取り入れて、集団生活や就学後を見据えた支援を行っております。
	17 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している	5件	0件	・朝礼の時間で1日の動きや役割分担を確認している。	・お子様の安全を第一に職員の役割分担を行うと同時に、支援内容の充実のために、職員同士で動きの確認を行ってまいります。
	18 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	5件	0件	・終礼で必ず振り返り、気づきを共有している。	・支援終了後には、お子様のご様子をデータシートに残したり、職員間で共有したりする時間をとっております。お子様の支援内容が適切かどうか、常に振り返りを行う機会を設けます。
	19 日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5件	0件	・記録漏れがあった場合は必ず職員同士確認しあっている。 ・お子様の様子やプログラムの実施内容などをデータファイルに細かく記載している。	・記録を記載した上で、改善点を積極的に話す機会をつくっていきます。
20 定期的なモニタリングを行い、児童発達支援計画の見直しの必要性を判断している	5件	0件	・職員で話し合い、その必要性があるか判断している。 ・面談を行い、アセスメントを取り直している。	・保護者の方のご意見も積極的に伺いながら、計画が適切に見直しながら支援を行ってまいります。	

関係機関や保護者との連携	21	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	4件	1件	・担当者会議には出席する機会がないが、他事業所や相談支援事業所、その他関係機関と積極的に連携を取れるようにしている。	・引き続き関係各所と連携を図れるよう積極的に働きかけてまいります。
	22	母子保健や子ども・子育て支援等の関係者や関係機関と連携した支援を行っている	4件	1件	・必要に応じて、行政機関や基幹相談支援センター等に連絡をさせていただいている。	・保護者の方を多数の機関で支援させていただけるように、必要な方には積極的に関係機関のご紹介をさせていただきます。
	23	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)地域の保健、医療、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携した支援を行っている			現在該当のご利用が有りません	該当児のご利用が有りませんが、ご希望のある場合は連携を確認しながら、受け入れの可否を検討していきます。
	24	(医療的ケアが必要な子どもや重症心身障害のある子ども等を支援している場合)子どもの主治医や協力医療機関等と連絡体制を整えている			現在該当のご利用が有りません	該当児のご利用が有りませんが、ご希望のある場合は連携を確認しながら、安全性の判断を行っていきます。
	25	移行支援として、保育所や認定こども園、幼稚園、特別支援学校(幼稚部)等との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	1件	・保護者からの要望がなくても、教室として必要だと感じたら積極的にやっている。 ・必要に応じて、電話、訪問で情報共有を行っている。	・今後も積極的に行っていく予定です。
	26	移行支援として、小学校や特別支援学校(小学部)との間で、支援内容等の情報共有と相互理解を図っている	4件	1件	・特別支援学校の見学などに参加しています。	・現在、就学に関するお困りごとに対応させていただいたり、情報提供を行わせていただいておりますが、小学校と直接連絡を取る機会が取れておりません。今後は小学校との連携なども検討してまいります。
	27	他の児童発達支援センターや児童発達支援事業所、発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4件	1件	・他事業所の見学などを積極的に行ったり、連携のためにご連絡を取ったりしている。 ・研修や交流会があった場合は、できる限り参加するようにしている。	・お子様の情報共有などで連絡する機会は多く設けていますが、助言を受ける機会が少ないため、引き続き積極的に連携を図れるよう努めていきます。
	28	保育所や認定こども園、幼稚園等との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある	4件	1件		・現在行っておらず、今後も事業所内での支援に注力させて頂く予定です。
	29	(自立支援)協議会子ども部会や地域の子ども・子育て会議等へ積極的に参加している	4件	1件	・会議等が行われる際にはなるべく参加するようにしている。	・地域とより連携できることを目指し、より積極的に参加できることを目指していきます。
	30	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	5件	0件	・フィードバックの際、お聞き取りをしっかりとるように心がけている。 ・毎回のセラピー後に必ず保護者の方と個別でお話する時間を取っている。	・教室でのご様子をできる限りわかりやすくお伝えするように心がけておりますが、保護者の方にとってもお話ししやすい雰囲気になるよう引き続き心がけてまいります。また、ご家庭のご様子も可能な限り伺いするように努めています。
保護者への説明責任等	31	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)の支援を行っている	4件	1件	・保護者会の実施を行っている。	・ペアレント・トレーニング等は行えておりませんが、ご希望の方もいらっしゃいますので、今後検討してまいります。
	32	運営規程、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	5件	0件	・時間をとってわかりやすいように説明している。 ・契約時に細かくご説明し、不明点がないか確認をしている。	・契約時だけでなく、常にご不明点やお悩みごとがないか、定期的にお声がけさせていただいております。
	33	児童発達支援ガイドラインの「児童発達支援の提供すべき支援」のねらい及び支援内容と、これに基づき作成された「児童発達支援計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から児童発達支援計画の同意を得ている	5件	0件	・できるだけ保護者の方に伝わりやすいよう丁寧な説明を心がけている。	・個別支援計画を作成した際には、なるべく丁寧に保護者の方と読み合わせをさせていただいております。引き続き、作成後にはお声がけさせていただきます。
	34	定期的に、保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5件	0件	・どう相談に応じるのがいいか、職員間で話し合っている。	・保護者の方からご相談いただいた際には、状況の整理をさせていただきながら、
	35	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している	5件	0件	・定期的に変更して行っている。 ・保護者会を年2回程度実施している。 ・保護者の方にアンケートを取り、イベントに関するご要望を伺った上で計画を立てている。	・保護者会を実施させていただいておりますが、参加者が少ないのが現状です。引き続きアンケート等にご協力いただきながら、イベントを計画していく予定です。
	36	子どもや保護者からの相談や申入れについて、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、相談や申入れがあった場合に迅速かつ適切に対応している	5件	0件	・できるだけ早めの対応ができるよう職員で話し合って実行している。 ・セラピー後にフィードバックや相談支援を行っている。 ・保護者の方からのご相談等は必ず終礼で周知し、対応を検討している。	・保護者の方のご相談に関して、引き続き職員間で共有や話し合いを行ってまいります。
	37	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	5件	0件	・毎月お便りをつくって活動を見える形で知らせている。	・よりわかりやすいおたよりを作成できるよう努めてまいります。また、職員間で話し合い、保護者の方にお伝えすべき情報を考えてまいります。
	38	個人情報の取扱いに十分注意している	5件	0件	・写真や動画を撮る際には名前のわかるものを撤去している。 ・昨年のガイドラインアンケートを経て、より名前が見えないように工夫をしている。	・今後も職員複数の目で確認を行いながら、個人情報の取り扱いに十分注意してまいります。
	39	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	5件	0件	・写真や動画を使ってわかりやすく伝えるようにしている。	・保護者の方とお話させていただきながら、より良い意思疎通や、情報伝達の方法を一層に考えさせていただけたらと思います。
	40	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている	0件	5件		・イベントに地域の方をご招待することができていないため、今後は多くの方にご参加いただけるイベントも検討してまいります。

非常時等の対応	41	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や保護者に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施している	4件	1件	・定期的に研修を行うなどし、対応できるようにしている。	・マニュアル等がまだ周知しきれていない部分もあると思いますので、引き続き周知できるよう努めてまいります。
	42	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	5件	0件	・訓練後の振り返りも行っている。	・定期的に訓練を行っておりますので、今後はより多様な訓練を行えるよう努めてまいります。
	43	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認している	5件	0件	・利用が決まった際のお聞き取りをしっかりと行っている。 ・契約時に確認している。 ・お手紙などでお子様の状況に変更点がある場合はお伝えいただくようお声がけさせていただいている。	・契約時だけでなく、お子様の状況に変化がないか、積極的に確認するようにしてまいります。
	44	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	5件	0件	・該当者がいない。	・今後該当のお子様がいらっしゃる場合は、指示書等をご共有いただき、十分気をつけて対応して参ります。
	45	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	5件	0件	・終礼でヒヤリの確認と今後の対策を考えている。 ・ヒヤリの共有を終礼で必ず行っている。	・ヒヤリハットの振り返りを行うことで、大きな事故を防止していけるよう職員で話し合いを重ねていきます。
	46	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	5件	0件	・定期的に研修を行っている。	・研修の機会を必ず設けると同時に、常に職員同士で声を掛け合い、虐待につながるような日々十分に気をつけてまいります。
	47	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、児童発達支援計画に記載している	4件	1件	・契約時に必ず説明している。その際、身体拘束を行う可能性のある状況に関して詳しくお伝えし、同意を得るようにしている。 ・やむを得ず行った場合には、必ずご報告するようにしている。	・保護者の方に安心してお預けいただけるよう、記録やご説明に努めてまいります。